

自動販売機の収益金の一部が途上国妊産婦の支援に そごう・西武「ホワイトリボン自販機」導入

そごう・西武はこのたび、公益財団法人NGO ジョイセフの「ホワイトリボン自販機」活動に賛同し、22店舗のベビー休憩室および隣接設置の飲料自動販売機を「ホワイトリボン自販機」といたします。ベビー休憩室というロケーションを生かして、同じママという立場の方々に向けて「世界中のママと赤ちゃんの命を守る」というメッセージを伝えてまいります。飲料1本につき2円(当社1円+飲料メーカー1円)を、ジョイセフを通じて寄付いたします。世界では年間28万7,000人の女性が、妊娠・出産で命を落としており、その99%が途上国で起きています。寄付金は、多くは救えるべきこうした命と健康を守る、さまざまな活動に使われます

そごう・西武ではこのホワイトリボン自販機のほか、2009年よりジョイセフを通じて、ご不要になったこども靴をお客様からお預かりして、アフリカ・ザンビアのこどもたちに贈る活動をおこなっております。今後も百貨店という場を通じて、お客様の社会貢献活動のおこころざしを具現化するお手伝いをしていきたいと考えます。

【会期】10月1日(火)から *西武渋谷店のみ9月17日(火)先行スタート

【会場】西武池袋本店、そごう横浜店ほかそごう・西武22店舗 ベビー休憩室および隣接コーナー

【寄付金額】飲料1本につき2円(当社1円+飲料メーカー1円)

<公益財団法人NGO ジョイセフとは>

1968年設立。公衆衛生、予防医学、家族計画、母子保健の普及につとめる。現在主に、途上国の妊産婦と女性を守る活動をおこない、妊産婦の命を守る国際ネットワーク組織「ホワイトリボンアライアンス(1999年発足148カ国)」に加盟。
ホワイトリボンジャパン事務局をつとめる。

